



農業農村整備事業

Tokachi 2024

▶ 事業の概要

十勝管内では、明治16年の民間開拓移民団の入植以降、近代技術の導入や排水改良等の基盤整備が計画的に進められ、現在では、約24万haという広大な土地資源(耕地)を活かした大規模な畑作・酪農経営が展開されています。

一方で近年は、経営規模の拡大に伴う労働力不足や降雨形態の変化に伴う湛水被害、干ばつ被害に加え、土地改良施設の老朽化といった緊急性の高い課題への適切な対応が求められています。これらの課題に向き合いながら農業農村整備事業を着実に進めてることで、本地域農業の振興を図っていきます。

▶ 国営かんがい排水事業

農地に水を導いてその土地を潤す「かんがい」や農地にある余分な水を排除する「排水」を行う事業です。

この事業により農業用施設の新設や改修を行うことで、湛水被害や干ばつ被害を未然に防ぐとともに、質のよい食料の安定生産を可能にします。

●芽室川西地区

地区概要：小麦・てんさい・ばれいしょ・豆類等の畑作物を主体に、ながいも・スイートコーン等の野菜類を組み合わせた農業経営が展開されています。

事業内容：農業用水の安定供給と施設の維持管理の軽減を図るため、美生ダム(芽室町)の管理施設の改修や用水路の新設を行います。



用水管路の布設状況
(芽室川西地区 帯広市)

●新川二期地区

地区概要：小麦・豆類・てんさい等の畑作物を主体に、キャベツ・にんじん等の野菜類を組み合わせた農業経営が展開されています。

事業内容：排水機能の安定的な確保と施設の維持管理の軽減を図るため、老朽化している上統内排水機場及び排水路の改修を行います。



整備が待たれる排水機場
(新川二期地区 幕別町)

●新更別地区

地区概要：小麦・てんさい・ばれいしょ・いんげん・小豆・スイートコーン等を組み合わせた農業経営のほか、飼料作物を栽培して乳用牛を飼養する酪農経営が展開されています。

事業内容：農地の湛水被害の解消により農業生産性の向上及び農業経営の安定を図るため、排水路の整備を行います。

●十勝川左岸二期地区

地区概要：小麦・てんさい・スイートコーン等を組み合わせた農業経営のほか、飼料作物を栽培して乳用牛を飼養する酪農経営が展開されています。

事業内容：農業用水の安定供給、施設の維持管理費の軽減、湛水被害の解消を図るため、貯水池、用水路及び排水路の整備を行います。



整備前の湛水被害状況
(笠川地区 鹿追町)

●笠川地区

地区概要：小麦・てんさい・ばれいしょ・小豆・キャベツ等を組み合わせた農業経営のほか、飼料作物を栽培して乳用牛を飼養する酪農経営が展開されています。

事業内容：農地の湛水被害の解消により農業生産性の向上及び農業経営の安定を図るため、排水路の整備を行います。

●清川二期地区

地区概要：小麦・ばれいしょ・てんさい・大豆・小豆・スイートコーン・ながいも・たまねぎ等を組み合わせた農業経営のほか、飼料作物を栽培して乳用牛を飼養する酪農経営が展開されています。

事業内容：農地の湛水被害の解消により、農業生産性の向上及び農業経営の安定を図るため、排水路の整備を行います。

▶ 調査計画地区

●札内川流域地区

地区内では、近年の営農の変化に伴い水需要が変化するとともに、用水施設が未整備な一部区域では農業用水を降雨に依存し、農業生産性が低く営農上の支障となっています。また、既存の用水施設は経年劣化等により施設の維持管理に多大な費用を要しています。

このため、水需要の変化に対応した用水再編による新たな用水確保及び老朽化した用水施設の整備を行う事業の実施に向けた調査計画を進めます。

◆令和6年度 農業農村整備事業の概要

1 実施地区

事業種別	地区名	事務所等	関係市町村名	受益面積	事業の概要
国 営 かんがい排水	芽室川西	帯広農業事務所	帯広市、芽室町	20,623ha	ダム(改修) 1箇所 用水路 27条
	新川二期	帯広農業事務所	豊頃町、幕別町	1,625ha	排水機場 1箇所 排水路 3条
	新更別	帯広農業事務所	更別村	2,050ha	排水路(改修) 1条 排水路(新設) 4条
	十勝川左岸二期	鹿追地域農業開発事業所	音更町、清水町、芽室町	6,560ha	ダム(改修) 1箇所 用水路 2条 排水路 2条
	笠川	鹿追地域農業開発事業所	鹿追町	611ha	排水路(新設) 1条
	清川二期	帯広農業事務所	帯広市	2,650ha	排水路 5条

2 調査計画地区

事業種別	地区名	事務所等	関係市町村名	受益面積	事業の概要
国 営 かんがい排水	札内川流域	農業計画課	帯広市、中札内村、更別村、幕別町	29,446ha	頭首工 1箇所 用水路 32条